

Information

雄武町国民健康保険病院経営強化プランを策定しました

この度、雄武町では、持続可能な地域医療提供体制を確保するため、地域の実情を踏まえつつ、必要な経営強化の取り組みを記載している『雄武町国民健康保険病院経営強化プラン』を策定しました。この計画では次のことを記載しています。

- ① 役割・機能の最適化と連携の強化
- ② 医師・看護師等の確保と働き方改革
- ③ 経営形態の見直し
- ④ 新興感染症の感染拡大時等に備えた平時からの取組
- ⑤ 施設・設備の最適化
- ⑥ 経営の効率化等

今月の町広報紙において、雄武町国民健康保険病院経営強化プラン（概要版）を折込みしていますので、あわせてお知らせします。

なお、雄武町国民健康保険病院経営強化プラン（本編・概要版）については、町ホームページでも閲覧可能であり、庁舎、病院、図書館などでも閲覧することが可能です。計画期間内においても随時、見直しを行うこととしています。



雄武町国民健康保険病院

《シリーズ》 ごみの出し方Q&A

環境衛生係から「ごみの分け方・出し方」について、よくある質問についてお答えします。

質問1 引っ越ししてきたばかりで、ごみの出し方が分かりません。

回答1 ごみの出し方は各自治体で異なります。雄武町では「ごみの分け方出し方ガイド」にごみの出し方を掲載しています。

決められた分別方法・指定袋の種類・曜日を守って**収集日の8時**までにごみステーションに出してください。「ごみの分け方出し方ガイド」は役場住民生活課環境衛生係窓口にありますのでお気軽にお声がけください。

また、町ホームページにも掲載しておりますので、ぜひご活用ください。

雄武町ホームページ

「ごみの分け方出し方ガイドについて」
<https://www.town.ounu.hokkaido.jp/soshiki/juminseikatsuka/gomi-haikibutu/1712.html>



質問2 粗大ごみの捨て方を教えてください。

回答2 雄武町では、粗大ごみを収集する日を設けていません。粗大ごみの材質に合わせて「燃やせるごみ」または「燃やせないごみ」の日に、「粗大ごみシール（300円）」を貼ってごみステーション横に出してください。「粗大ごみシール」は指定袋を取り扱っている店舗で購入できます。シールは見えやすい場所に風などではがれないようにしっかりと貼ってください。

質問3 収集後にごみが残っている場合はどうしたらよいですか。

回答3 分別が間違っているものや収集できないものが混じっている場合は、回収することができません。持ち帰って分別をやり直して決められた収集日に出してください。警告の張り紙を貼って取り残す場合もあります。回収されない理由がわからない場合は環境衛生係にご連絡ください。

環境衛生係では、「ごみの出し方」についての質問を受け付けています。

町民一人ひとりの心がけが、ごみの減量化とリサイクル推進につながります。ごみの適切な分別をよろしくお願います。

問 住民生活課環境衛生係

対象者	助成額
<ul style="list-style-type: none"> ・雄武町民 ・町外から雄武町に通学している人 ・親権者が雄武町民で、町外の学校に通学している人 	<ul style="list-style-type: none"> ・片道利用・・・10,000円 ・往復利用・・・20,000円
<ul style="list-style-type: none"> ・道外在住者で町内の宿泊施設や親戚、知人宅に宿泊した人 ・町外から雄武町に通勤している人 	<ul style="list-style-type: none"> ・片道利用・・・5,000円 ・往復利用・・・10,000円

オホーツク紋別空港利用助成制度について

オホーツク紋別空港の利用促進、観光振興などを目的として創設しました「雄武町オホーツク紋別空港利用促進助成制度」を令和6年度も実施します。

助成額は、町民は片道1万円、往復2万円。親戚知人や観光客など道外からの町内宿泊者と、町外から雄武町に通勤している人への助成は片道5千円、往復1万円です。

申請方法は、紋別～羽田間の航空機搭乗後60日以内に役場窓口へ申請書を提出してください。なお、申請の際に必要なものは次のとおりです。

必要書類

- ・申請用紙（役場窓口、町ホームページから入手できます）
- ・搭乗者が道外在住者の場合、申請書の宿泊証明欄へ「宿泊した町内施設」「家主の記載」「押印」が必要です。

※令和6年3月31日搭乗分から、ANAにおいて「小児デイスカウト」の開始や「往復デイスカウト」の適用条件変更が行われることから、助成金交付事務を的確に行うため、予約番号（数字4桁）または確認番号（数字9桁）を必ず記載願います。

搭乗者名が記載された「ご搭乗案内」（ピンク色）もしくは搭乗証明書

※「搭乗券」（水色）、「保安検査証」（黄色）は利用できません。

申請者と搭乗者それぞれの運転免許証、健康保険証の写しなど住所記載の公的身分証明書

口座番号がわかるもの（通帳、キャッシュカードなど）

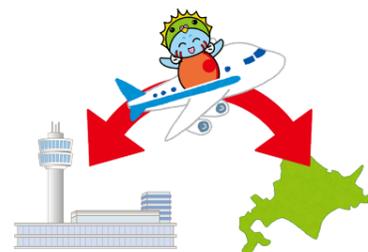
申請者と搭乗者が異なる場合（親子・親族関係に限る）、続柄関係がわかる戸籍証明や住民票

※満3歳以上12歳未満の子で、小児

運賃の適用を受けた場合は、別表の金額の半額となります。

※満3歳以上12歳未満の子で、小児デイスカウトの適用を受けた場合は、別表の金額の4分の3となります。

※助成額よりも割安な航空運賃プランを利用した場合は、航空運賃プランの額と同額を助成します。



問 総合政策課

ヒグマに注意

春はヒグマによる人身被害が多に多い季節です。山菜採りや釣りなどで野山に入った際の事故を防ぐため、次のことに注意してください。

また、足跡やフンなどを見つけた場合は、警察または役場までご連絡ください。

・単独行動を避け複数人で行動しましょう。

・鈴の携行や笛を吹くなど、人の存在をヒグマに知らせましょう。

在をヒグマに知らせましょう。

- ・食べ物やゴミは必ず持ち帰りましょう。
- ・足跡やフンを見つけたら、すぐに引き返しましょう。
- ・動物の死骸を見つけたら、近寄らず、速やかにその場から離れましょう。

ヒグマと遭遇した場合

こちらに気付いていないようであれば、その場を静かに立ち去りましょう。

- ・距離が近い場合は、視線をそらさず、動きを見ながら、ゆっくりと後退しましょう。
- ・子グマに遭遇した場合、親グマが近くにいるケースがありますので、驚かさないうように、速やかにその場から離れましょう。
- ・万が一向かってきたら、服や持ち物をその場に置いて、ヒグマの気味を引くことも効果的です。
- ・クマ撃退スプレーも効果的です。



問 産業振興課林務係